

SGマークについて

このヘルメットは、SGマーク認定基準に合格した製品です。SGマーク認定基準は、頭部を保護するための一般基準を定めたものであり、絶対的な安全を保障するものではありません。ヘルメットを正しく着用し、いつも安全なプレーを心がけてください。

SGマークとは…

「消費者生活用製品安全法」に基づき設立された製品安全協会が、安全と認定した製品にだけ表示できるマークです。

万一、SGマークの表示された製品の欠陥によって人身事故が発生した場合には、賠償措置が実施されますので製品安全協会までご連絡下さい。

※注意：プロ野球選手が使用した場合の事故には、SGマークの賠償制度は適用されません。



SGマーク制度は、製品の欠陥に基づく身体への危害に対する補償制度です。

(財)製品安全協会 〒110-0012 東京都台東区竜泉2-20-2 ミサワホームズ三ノ輪2F

株式会社エスエスケイ

SSK製品についてのお問い合わせ・ご相談は
「SSKお客様相談室」まで

大阪本社
〒542-8585 大阪市中央区上本町西1-2-19

☎ 0120-50-7789



野球用/ソフトボール用

ヘルメット取扱説明書



このたび、SSK野球・ソフトボール用ヘルメットをお買い上げいただきありがとうございます。この取扱説明書はSSKヘルメットの正しい取扱方法について説明しています。

ご使用になる前に必ず最後までお読みいただき、大切に保管してください。
また、小・中学生がご使用になる場合は、保護者の方が必ず読んで、お子様に十分説明した上でご使用下さい。

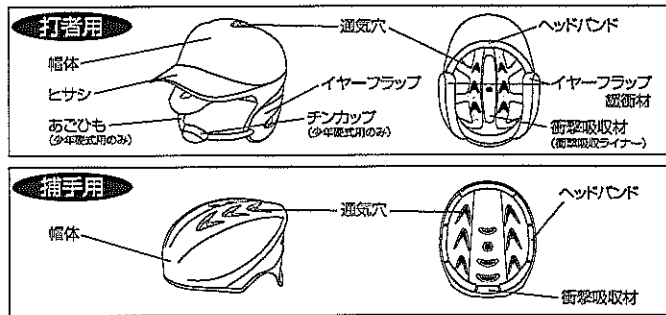
安全のために必ずお守り下さい。

この説明書では、安全上重要な注意事項を「警告」と「注意」の2つに区分しています。

- ⚠ 警告**：取扱説明書の記載事項を守らないと、死亡または重傷を負う危険性があることを示しています。
- 🚫 注意**：取扱説明書の記載事項を守らないと、軽傷を負うかヘルメット破損の危険性があることを示しています。

⚠ 警告	大きな衝撃を受けたヘルメットは、外観に損傷がなくとも 使用しないでください 。本来の衝撃吸収性を発揮できない可能性があります。
	ヘルメットには、打者用・捕手用があり、それぞれに硬式用・軟式用・ソフトボール用があります。用途(使用球)に合ったヘルメットをご使用ください。用途(使用球)外のご使用は、思わぬ事故のもとになる危険がございます。特に自転車ヘルメットやオートバイ用ヘルメットとして使用することは、絶対におやめください。
🚫 注意	傷がつくと、ヘルメットの強度が低下するので、ヘルメットの上に座ったり、投げつけたり、ボールを入れる容器として使用しないでください。
	アルコール・シンナーなどの溶剤でふいたり、塗料による塗装はしないでください。ヘルメットのプラスチックが溶剤などで劣化し、本来の保護性能を発揮できないおそれがあります。

各部の名称



① 注意 ご使用前に

- ヘルメットには、打者用・捕手用があり、それぞれに硬式用・軟式用・ソフトボール用があります。用途(使用球)に合ったヘルメットをご使用ください(ヘルメット本体の内側・裏面に貼り付けてあります「用途表示ラベル」を確認してください。)
- ヘルメットの中身・外観に損傷や異常がないか確認し、損傷のあるものは、使用しないでください。
- 頭によく合ったヘルメットをご使用ください。サイズが合っていないとプレー中に脱げることがあります。

サイズ表示	打者用	捕手用
XO	61~62cm	61~62cm
O	59~60cm	59~60cm
L	57~58cm	57~58cm
M	55~56cm	55~56cm
S	53~54cm	53~54cm

- SGマークがあることをご確認ください。
- ヘルメットに土・小石などの異物が付いている場合は、取り除いてからご使用ください。

① 注意 ご使用時に

- より安全な使用のために、使用中はヘルメットを正しくかぶりましょう。

●正しいかぶり方



●誤ったかぶり方



●正しい脱着方法



- ヘッドホン・カチューシャ・ヘアクリップなどをつけたまま着用しないでください。
- あごひものあるものは、あごひもを正しく締めましょう。(少年硬式用のみ)
- ヘルメットをかぶるとき及びぬぐうときには、イヤーフラップ緩衝材が頭部で強くこすれないように耳部を少し開いて着脱して下さい。
- ヘルメットの穴部分に指などを入れないで下さい。指が抜けなくなってケガを負う危険があります。又、異物を入れるとキズ等が付き破損のもとになり危険です。

⚠ 警告 ご使用後に

- 使用中に一度でも大きな衝撃を受けたヘルメットは、外観に損傷がなくても使用しないで下さい。内部の衝撃吸収材が損傷を受けている可能性がありますので早期に交換して下さい。
- 直射日光の当たるベンチ、社内や車のトランクなどの高温になる場所に長く放置しないでください。紫外線や高温によりプラスチックが劣化・変形し、寿命が短くなります。
- ヘルメットについた土や小石・砂などは、軽くたたくか柔らかいブラシで払ってください。汚れがひどい場合は、水か中性洗剤の薄い液をひたした布で全体を拭き、その後、陰干しをしてよく乾かしてください。
- 丸洗いは、避けましょう。

① 注意 保管について

- 直射日光や雨のかからない乾燥した場所に保管してください。紫外線や水・過度の湿度は、ヘルメットの寿命を短くします。
- 高温(50度以上)にならない場所に保管してください。高温もヘルメットの寿命を短くします。
- ヘルメットの上に物をのせたまま保管しないでください。ヘルメットが変形して使用できなくなるおそれがあります。
- 落下する危険性がある高い場所には、置かないようにしてください。

① 注意 塗装について

塗料に含まれる有機溶剤などでヘルメットの性能が低下する可能性がありますので塗装はしないで下さい。

① 注意 修理・改造について

- イヤーフラップ緩衝材や衝撃吸収材(衝撃吸収ライナー)、ヘッドバンドがはずれた場合は、そのまま使用せずにお買い上げ販売店にご相談ください。※お客様ご自身では交換できません。
- むやみに穴を空けるなどの改造は、絶対にしないでください。

使用期間の目安

ヘルメットの材質は、正しい使用・保管状態であっても目に見えない傷や紫外線・温度・湿度の影響などから自然に劣化します。購入日より3年を交換の目安とお考えください。(使用期間内であっても、ヘルメットに異常がある場合は、すぐにご使用を中止してください。)

廃棄について

寿命や破損などにより廃棄するヘルメットは、再利用されないよう注意して各地方自治体のゴミ排出区分の規定に従って処分して下さい。

その他

オートバイや自転車に乗車する際のヘルメットとして絶対に使用しないでください。